

AOC

GAMING



ユーザーマニュアル

CQ27G42FE

AOC GAMING MONITOR

安全について.....	1
国内規格.....	1
電源.....	2
設置.....	3
清掃.....	4
その他.....	5
セットアップ.....	6
梱包内容.....	6
スタンドとベースの取り付け.....	7
画面角度の調整.....	8
モニターの接続.....	9
壁掛け設置.....	10
Adaptive-Sync 機能.....	11
HDR.....	12
調整.....	13
ホットキー.....	13
OSD 設定.....	14
ゲーム設定.....	15
映像.....	17
設定.....	20
オーディオ.....	21
OSD 設定.....	22
情報.....	23
LED インジケーター.....	24
トラブルシューティング.....	25
仕様.....	26
一般仕様.....	26
AOC モニターパネル画素欠陥ポリシー.....	27
プリセット表示モード.....	29
ピン割り当て.....	30
プラグアンドプレイ.....	31

安全について

国内規格

以下の項では、本書で使用されている国内規格について説明します。

メモ、注意、警告

本ガイド全体を通して、テキストのブロックにアイコンが付随し、太字またはイタリック体で表記されている場合があります。これらのブロックはメモ、注意、警告であり、以下のように使用されます。



メモ：メモは、コンピューターシステムをより有効に活用するために役立つ重要な情報を示します。



注意：注意は、ハードウェアの損傷やデータ損失の可能性があることを示し、その問題を回避する方法を知らせるものです。



警告：警告は、人身傷害の可能性があることを示し、その問題を回避する方法を知らせるものです。一部の警告は異なる形式で表示され、アイコンが付かない場合があります。この場合、警告の具体的な表示形式は規制当局によって定められています。

電源

 モニターは、ラベルに表示されている種類の電源でのみご使用ください。ご家庭の電源の種類がご不明な場合は、販売店またはお近くの電力会社にお問い合わせください。

 本モニターには、3 極接地型プラグ（第 3 の接地ピンを備えたプラグ）が装備されています。このプラグは、安全対策として接地型電源コンセントにのみ接続できるようになっています。ご使用中のコンセントが 3 極プラグに対応していない場合は、電気工事業者に適切なコンセントを設置してもらうか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地型プラグの安全機能を無効にしないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、本機の電源プラグを抜いてください。これにより、電力サージによるモニターの損傷を防止できます。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となるおそれがあります。

 確実な動作を保証するため、本モニターは 100 ～ 240V AC、最小 5A と表示され、適切に構成された差込口を備えた UL 認証取得コンピューターとの組み合わせでのみご使用ください。

 壁面コンセントは、機器の近くに設置し、すぐに手が届く場所にある必要があります。

設置

! モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に置かないでください。モニターが落下すると、人が怪我をしたり、本製品に重大な損傷が生じたりするおそれがあります。メーカーが推奨する、または本製品に付属しているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。製品の設置の際はメーカーの指示に従い、メーカー推奨の取り付け用アクセサリを使用してください。製品とカートの組み合わせを移動する際は、慎重に行ってください。

! モニターのキャビネットにあるスロットに物を差し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を床に置かないでください。

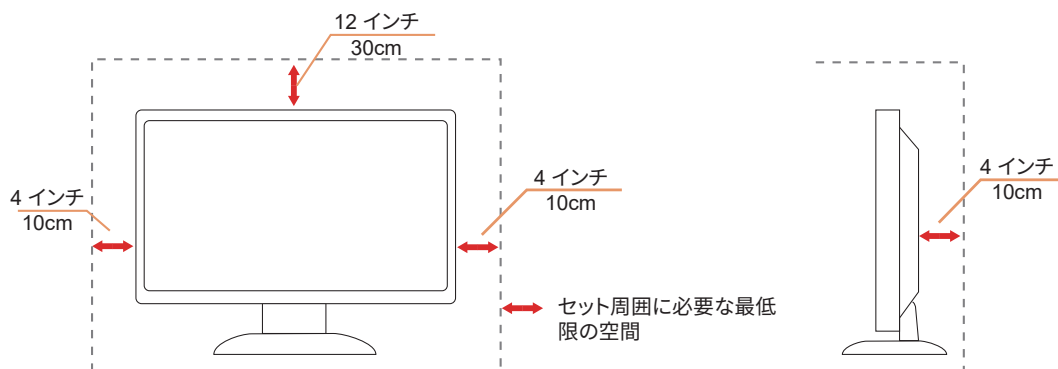
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、メーカーが承認した取り付けキットを使用し、そのキットの指示に従ってください。

! 下図のように、モニターの周囲に十分なスペースを確保してください。スペースが不十分だと通気が妨げられ、過熱により火災やモニターの故障が発生するおそれがあります。

! パネル剥離などの損傷を防ぐため、モニターが -5 度以上に下向きに傾かないようにしてください。-5 度の下向き傾斜角度の最大値を超えた場合、モニターの損傷は保証の対象外となります。

モニターを壁またはスタンドに設置する場合の、推奨される周囲の換気領域を以下に示します：

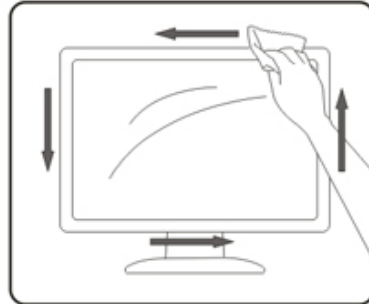
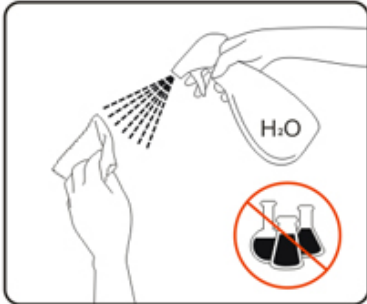
スタンド付きで設置



清掃

 水で湿らせた柔らかい布でキャビネットを定期的に掃除してください。

 清掃時は、柔らかい綿またはマイクロファイバー製の布を使用してください。布は湿らせてほぼ乾いた状態にし、ケース内に液体が入らないようにしてください。



 製品を清掃する前に、電源コードを抜いてください。

その他



製品から異臭、異音、煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。



換気口がテーブルやカーテンなどで塞がれていないことを確認してください。



動作中は、LCD モニターに強い振動や衝撃を与えないでください。



動作中または運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。



電源コードは安全認証を取得したものでなければなりません。ドイツ向けの場合は、H03W-F、3G、0.75 mm² 以上を使用してください。

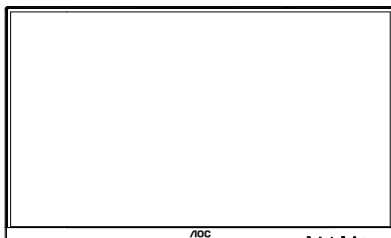
その他の国では、それぞれに適したタイプを使用してください。



イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、聴力障害を引き起こす可能性があります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が上昇し、その結果として音圧レベルが高くなります。

セットアップ

梱包内容



Monitor

*

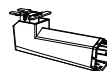


Quick Start Guide

*



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable

*



HDMI Cable

*



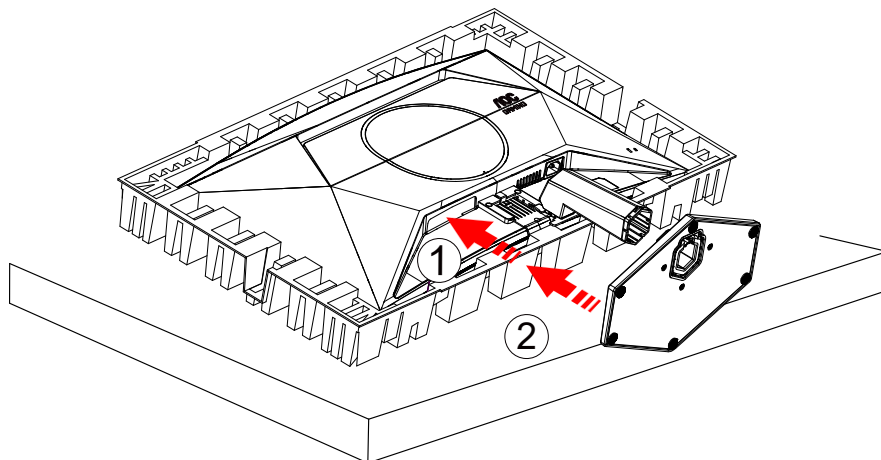
DisplayPort Cable

*****すべての国および地域にすべての信号ケーブルが付属するわけではありません。詳細については、お近くの販売店または AOC 支店にお問い合わせください。

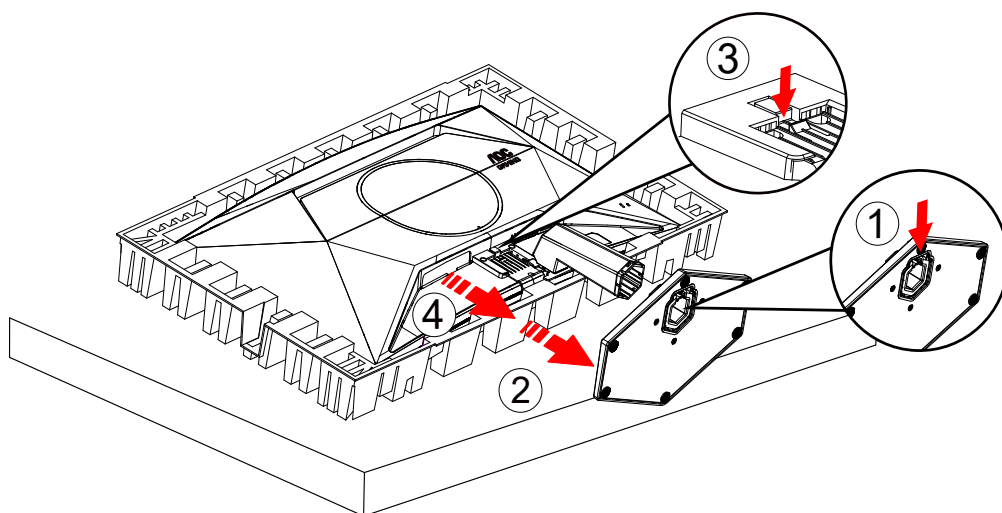
スタンドとベースの取り付け

以下の手順に従って、ベースの取り付けまたは取り外しを行ってください。

取り付け：



取り外し：



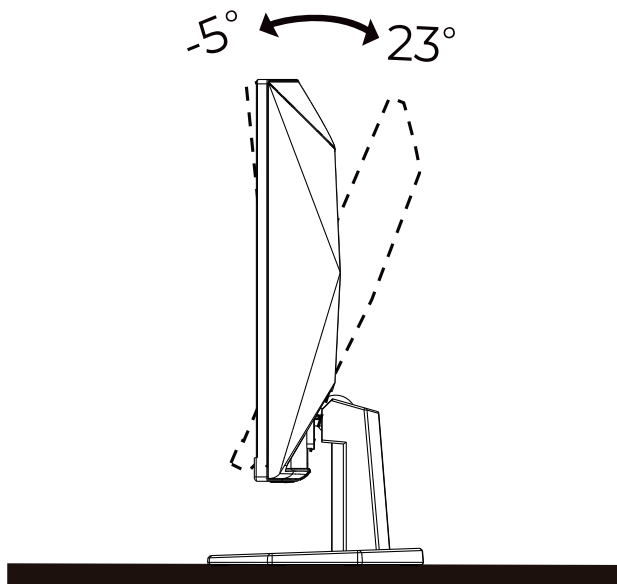
注記：ディスプレイのデザインは図示されたものと異なる場合があります。

画面角度の調整

最適な視聴環境を実現するため、画面に顔全体が映っていることを確認した上で、お好みに合わせてモニターの角度を調整することをお勧めします。

モニターの角度を変更する際は、転倒を防ぐためスタンドを支えてください。

モニターは以下のように調整できます：



注記：

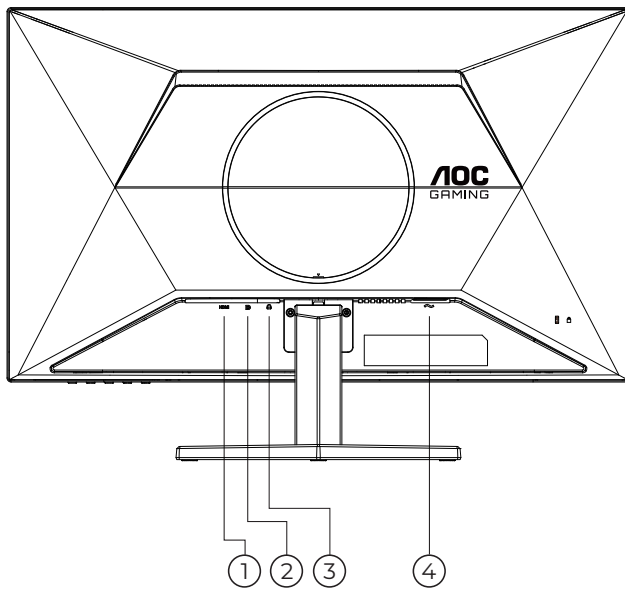
角度を変更する際は、LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると破損するおそれがあります。

⚠ 警告

- パネル剥離などの画面破損を防ぐため、モニターを下方方向に -5 度以上傾けないでください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さず、ベゼルのみを持って操作してください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. HDMI
2. DisplayPort
3. イヤホン
4. 電源

PC への接続

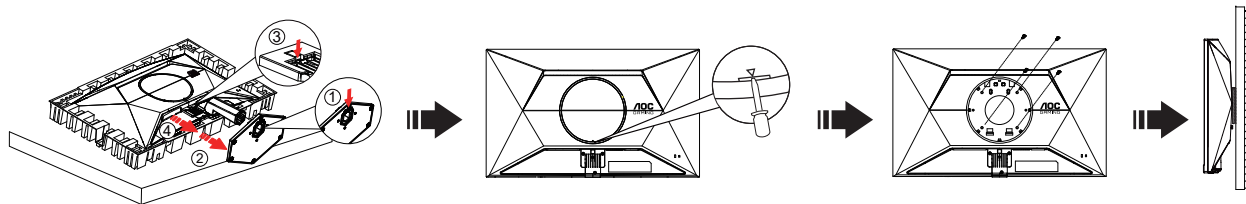
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかりと接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューター背面の映像端子に接続してください。
4. コンピューターおよびディスプレイの電源コードを、最寄りの電源コンセントに差し込んでください。
5. コンピューターおよびディスプレイの電源を入れてください。

モニターに映像が表示されれば、設置は完了です。映像が表示されない場合は、「トラブルシューティング」を参照してください。

機器を保護するため、接続を行う前に必ず PC および LCD モニターの電源を切ってください。

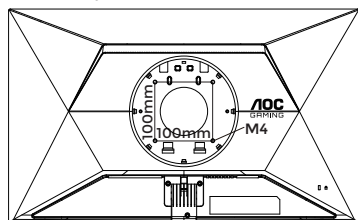
壁掛け設置

別売り壁掛けアームの取り付け準備

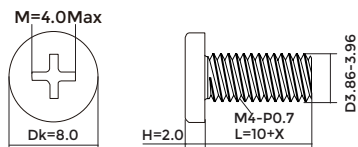


本モニターは、別途ご購入いただいた壁掛けアームに取り付けることができます。作業前に必ず電源を切断してください。以下の手順に従って作業を行ってください：

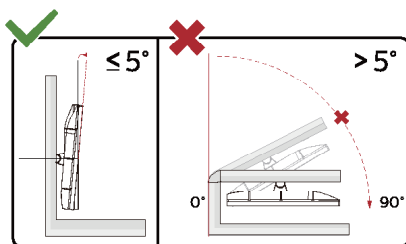
1. スタンドを取り外します。
2. マイナスドライバーなどの先端が平らな工具をスロットに差し込み、背面カバーを開けます。
3. メーカーの指示に従い、壁掛けアームを組み立ててください。
4. 壁掛けアームをモニター背面に当てがい、アームのネジ穴とモニター背面のネジ穴の位置を合わせます。
5. 4本のネジをネジ穴に挿入し、しっかりと締め付けてください。
6. ケーブルを再接続します。壁への取り付け方法については、別売り壁掛けアームに付属の取扱説明書を参照してください。



壁掛け用ネジの仕様：M4*(10+X)mm (X＝壁掛けブラケットの厚さ)



 **注記：** VESA 取り付け用ネジ穴はすべてのモデルに搭載されているわけではありません。詳しくは販売店または AOC 公式窓口にお問い合わせください。壁掛け設置を行う際は、必ずメーカーにご連絡ください。



* ディスプレイのデザインは図示されたものと異なる場合があります。

⚠ 警告：

1. パネル剥離などの画面破損を防ぐため、モニターを下方に -5 度以上傾けないでください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さず、ベゼルのみを持って操作してください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DisplayPort/HDMI 接続時に動作します
2. 対応グラフィックカード：推奨リストは以下のとおりです。www.AMD.com でもご確認いただけます

グラフィックカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ（R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く）
- Radeon™ Pro Duo（2016）
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ（R9 270/X、R9 280/X を除く）

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

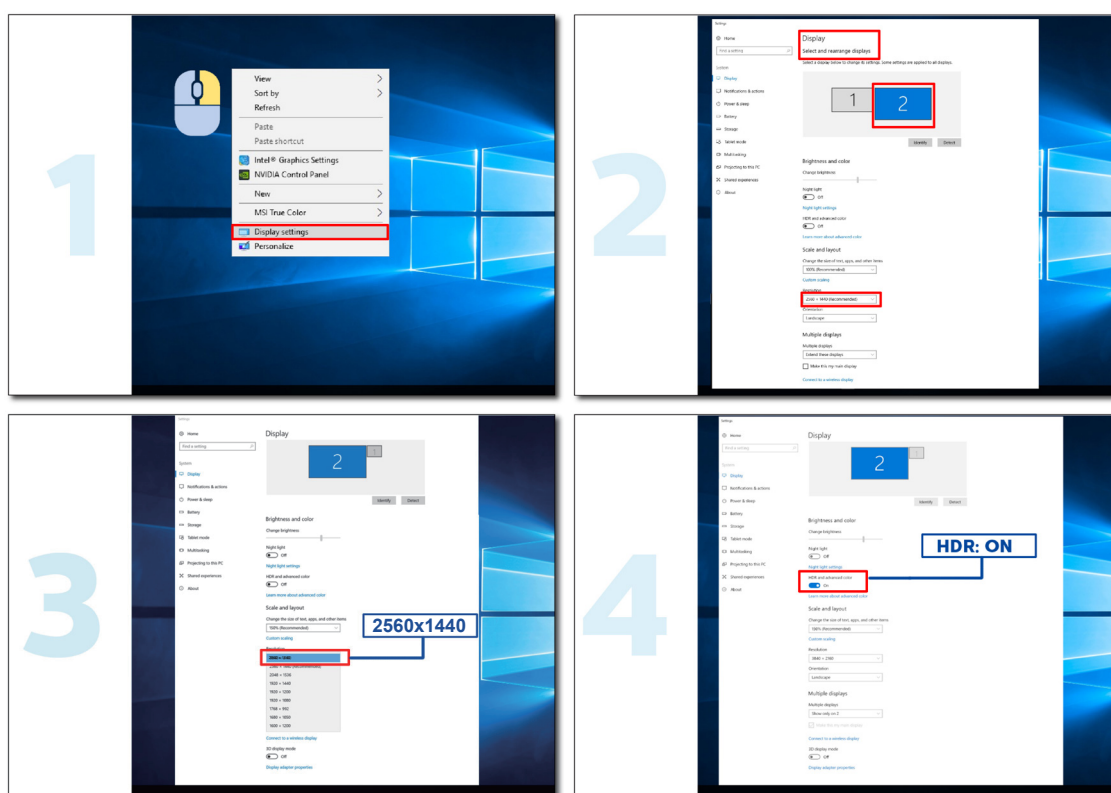
HDR

HDR10 形式の入力信号に対応しています。

プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイの HDR 機能が自動的に有効になることがあります。ご使用の機器およびコンテンツの互換性に関する情報は、機器の製造元またはコンテンツプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能を使用しない場合は、HDR 機能を「OFF」に設定してください。

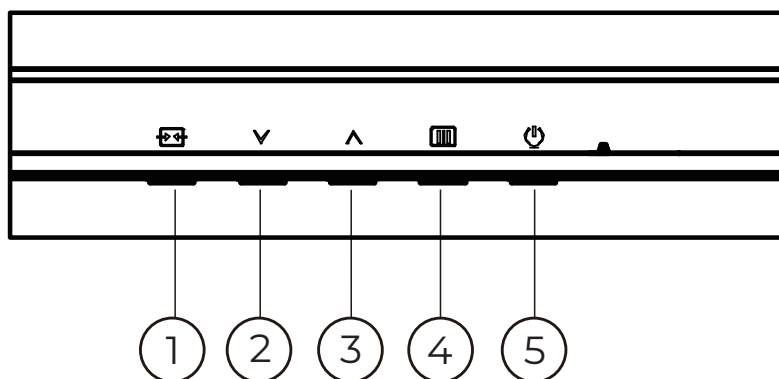
注記：

1. V1703 より前の WIN10 バージョンでは、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は不要です。
2. WIN10 バージョン V1703 では、HDMI インターフェースのみが使用可能であり、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. 3840x2160@50Hz/60Hz は、Blu-ray プレーヤー、Xbox、および PlayStation での使用のみ推奨されます。
4. ディスプレイ設定：
 - a. ディスプレイの解像度は 2560x1440 に設定されており、HDR は ON にプリセットされています。
 - b. アプリケーション起動後、解像度を 2560x1440 に変更すると（利用可能な場合）、最適な HDR 効果が得られます。



調整

ホットキー



1	入力切替 / 終了
2	ユーザーキー（ゲームモード）
3	ダイヤルポイント
4	メニュー / 決定
5	電源

メニュー / 決定

押すと OSD が表示されるか、または選択項目が確定されます。

電源

電源ボタンを押して、モニターの電源を入れます。

ダイヤルポイント

OSD が表示されていない状態でダイヤルポイントボタンを押すと、ダイヤルポイントの表示 / 非表示が切り替わります。

ユーザーキー（ゲームモード）

ユーザー設定「✓」キーのショートカットメニュー：ゲームモード / フレームカウンター。

初期設定はゲームモードです。

OSD が表示されていないときは、「✓」キーを押してゲームモード機能呼び出し、ゲームの種類に合わせて「✓」または「^」キーを押してゲームモード（標準、FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3）を選択してください。

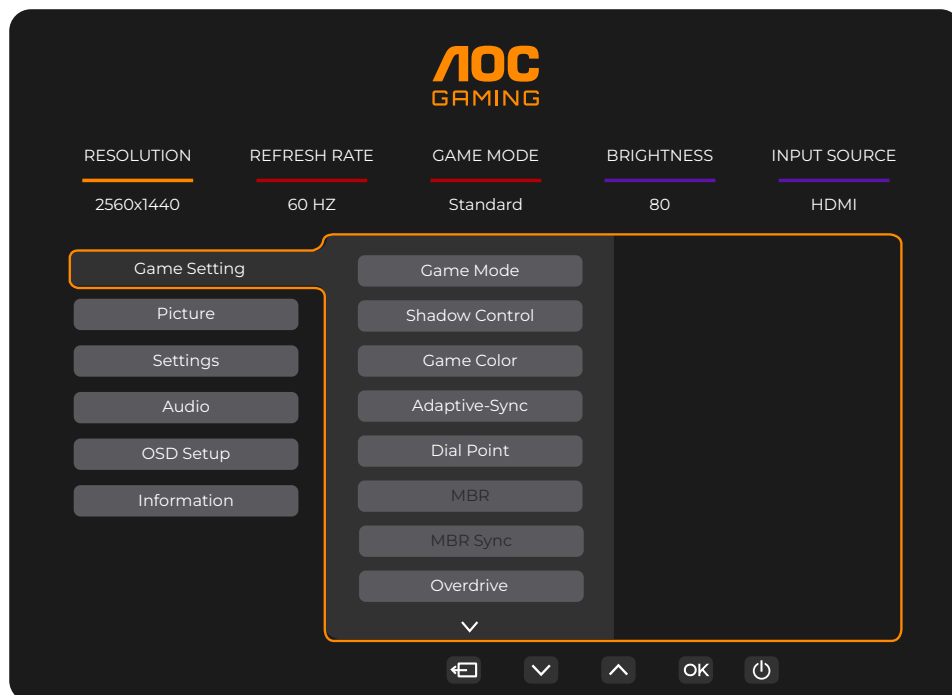
入力切替 / 終了

OSD が非表示のときは、Source/Exit ボタンがソースショートカットキーとして機能します。

OSD メニューが表示されているときは、このボタンが終了キーとして機能します（OSD メニューを終了する場合に使用）。

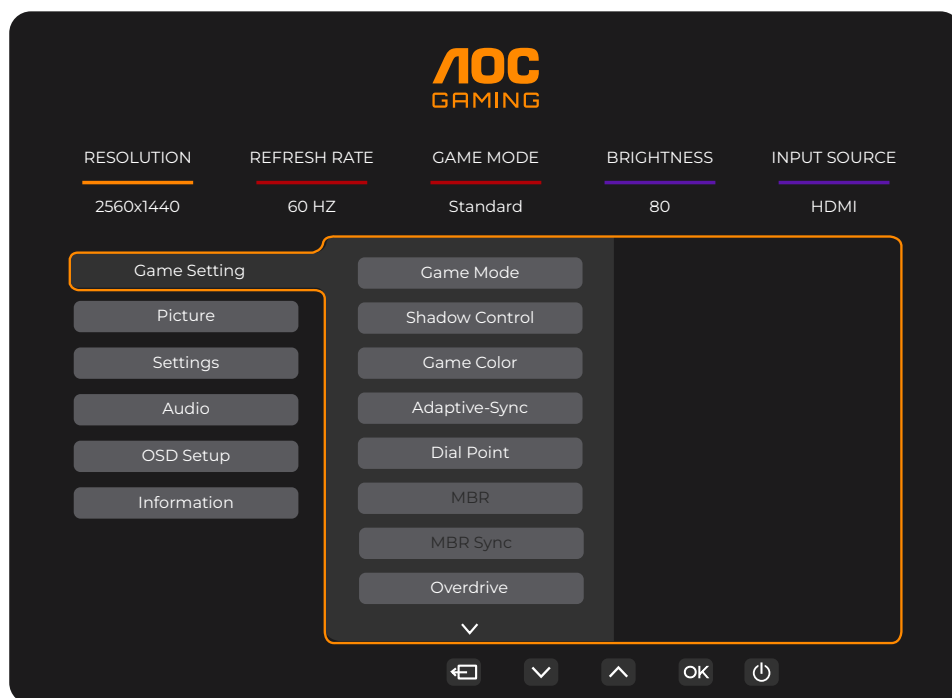
OSD 設定

操作ボタンの基本かつ簡易な説明。



- 1).  MENU ボタンを押して OSD ウィンドウを表示します。
- 2).  または  を押して項目間を移動します。目的の項目が選択されたら、 MENU ボタン / OK を押して確定し、 または  を押してサブメニュー内を移動します。目的のサブメニュー項目が選択されたら、 MENU ボタン / OK を押して確定します。
- 3).  または  を押して、選択した機能の設定を変更します。  /  を押すと終了します。他の機能を調整する場合は、手順 2～3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターの電源がオフの状態で  MENU ボタンを長押しし、次に  電源ボタンを押してモニターをオンにします。OSD のロックを解除するには、モニターの電源がオフの状態で  MENU ボタンを長押しし、次に  電源ボタンを押してモニターをオンにします。

ゲーム設定



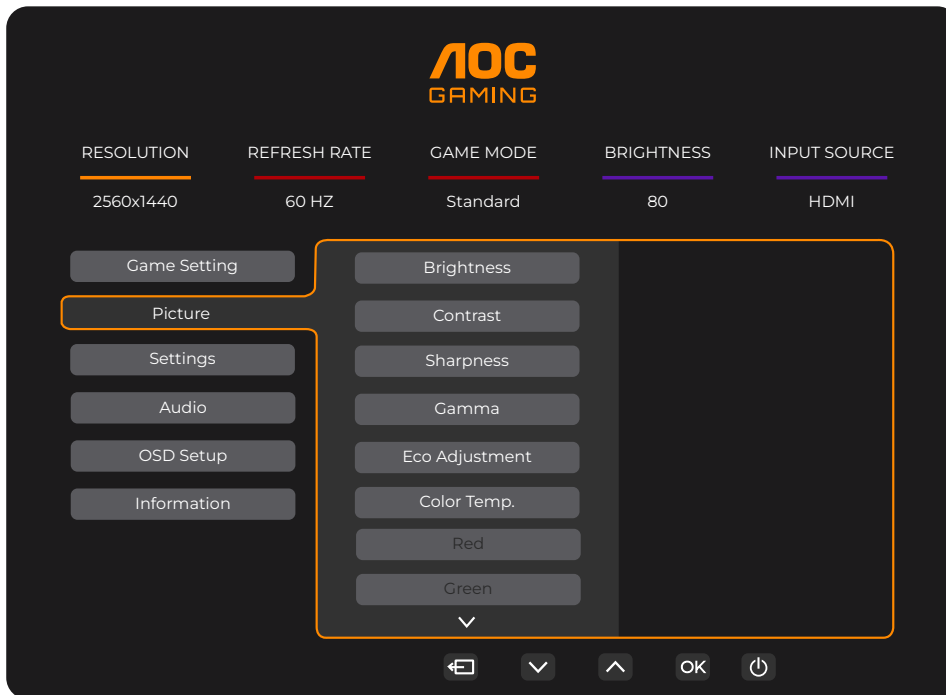
ゲームモード	標準	Web ゲームやモバイルゲームに適した視認性向上モードです。
	FPS	FPS（ファーストパーソンシューティング）ゲーム向け。暗部における黒レベル表現を改善します。
	RTS	RTS（リアルタイムストラテジー）ゲーム向け。画質を最適化します。
	レーシング	レーシングゲーム向け。最速の応答速度と高い色飽和度を提供します。
	ゲーマー 1	ユーザー設定が Gamer 1 として保存されました。
	Gamer 2	ユーザー設定が Gamer 2 として保存されました。
	Gamer 3	ユーザー設定が Gamer 3 として保存されました。
シャドウコントロール	0～20	シャドウコントロールの初期値は0です。0から20の範囲で調整することで、映像をより鮮明にできます。映像が暗くて細部まで見えない場合は、0から20の範囲で調整して映像を鮮明にしてください。
ゲームカラー	0～20	ゲームカラーでは、彩度を0～20のレベルで調整し、より良い映像を得ることができます。
Adaptive-Sync	オフ / オン	Adaptive-Sync を無効または有効にします。 Adaptive-Sync 使用上の注意：Adaptive-Sync 機能が有効な場合、一部のゲーム環境で画面のちらつきが発生することがあります。
ダイヤルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイヤルポイント」機能は、画面中央に照準マーカーを表示し、FPS（First Person Shooter）ゲームでの正確かつ精密なエイミングを支援します。
MBR	0～20	MBR（Motion Blur Reduction）は、残像感を低減するための0～20レベルの調整機能です。 注：Adaptive-Sync がオフで、リフレッシュレートが≥ 75Hz の場合、MBR 機能を調整できます。
MBR Sync	オフ / オン	MBR Sync（Motion Blur Reduce）を無効または有効にします。 注：Adaptive-Sync がオンで、入力信号が可変周波数の場合、MBR Sync 機能を調整できます。 また、フィールド周波数は≥ 75Hz です。

オーバードライブ	標準	応答速度を調整します。
	高速	注記：
	より高速	1. オーバードライブを「最速」に設定すると、映像がぼやける場合があります。好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにしてください。
	最速	2. Adaptive-Sync がオフで、リフレッシュレートが $\geq 75\text{Hz}$ の場合、「Extreme」機能は任意で使用できます。
	Extreme	3. 「Extreme」機能をオンにすると、画面の輝度が低下します。
フレームカウンター	オフ / 右上 / 右下 / 左上 / 左下	選択した位置に垂直周波数を表示します。
オーバークロック	オフ / オン	オーバークロックの有効 / 無効を切り替えます。

注記：

- 1). 「映像」メニューの「HDR モード」が有効な場合、「Shadow Control」および「Game Color」は調整できません。
- 2). 「映像」メニューの「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「ゲームモード」、「Shadow Control」、「Game Color」、「MBR」、「MBR Sync」、および「オーバードライブ」メニューの「Extreme」は調整できません。
「映像」の「HDR」が「HDR Picture」、「HDR Movie」、または「HDR Game」に設定されている場合、「Game Mode」、「Game Color」、「MBR」、「MBR Sync」、および「オーバードライブ」の「Extreme」は調整できません。
- 3). 「映像」の「色空間」が「sRGB」に設定されている場合、「Shadow Control」、「Game Color」、「MBR」、「MBR Sync」、および「オーバードライブ」の「Extreme」は調整できません。

映像



輝度	0-100	バックライト調整
コントラスト	0-100	デジタルレジスターによるコントラスト調整
シャープネス	0-100	シャープネスの調整
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6 / sRGB	ガンマの調整
Eco 調整	標準	標準モード
	テキスト	テキストモード
	インターネット	インターネットモード
	ゲーム	ゲームモード
	ムービー	ムービーモード
	スポーツ	スポーツモード
	読書	読書モード
色温度	暖色	暖色色温度の呼び出し
	標準	標準色温度の呼び出し
	クール	クール色温度を呼び出す
	ユーザー	色温度を復元
赤	0-100	デジタルレジスタからの赤ゲイン
緑	0-100	デジタルレジスタからの緑ゲイン
青	0-100	デジタルレジスタからの青ゲイン

HDR	オフ	用途に応じて HDR プロファイルを設定してください 注記： HDR 信号を検出すると、調整用の HDR オプションが表示されます
	DisplayHDR	
	HDR 映像	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
HDR モード	オフ	映像の色彩とコントラストに最適化され、HDR 効果をシミュレートして表示します。 注記： HDR が検出されない場合は、調整用の HDR モードオプションが表示されます。
	HDR 映像	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします。
色空間	パネルネイティブ	標準色空間パネル。
	sRGB	sRGB 色空間。
LowBlue モード	オフ	色温度を制御してブルーライトの波長を低減します。
	マルチメディア	
	インターネット	
	オフィス	
	読書	
映像比率	フル / アスペクト	表示する映像比率を選択します。

注記：

- 1). 「HDRモード」が有効な場合、「コントラスト」、「ガンマ」、「Eco調整」、「色温度」、「色空間」、および「LowBlueモード」の項目は調整できません。
- 2). 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「HDR」と「シャープネス」を除く「映像」配下のすべての項目は調整できません。
「HDR」が「HDRピクチャー」、「HDRムービー」、または「HDRゲーム」に設定されている場合、「ガンマ」、「Eco調整」、「色温度」、「DCR」、「色空間」、および「LowBlueモード」の項目は調整できません。
- 3). 「色空間」が「sRGB」に設定されている場合、「コントラスト」、「ガンマ」、「Eco調整」、「色温度」、「HDRモード」、および「LowBlueモード」の項目は調整できません。
- 4). 「Eco調整」が「Reading」に設定されている場合、「コントラスト」、「色温度」、「DCR」、「色空間」、「Low blue mode」は調整できません。
- 5). 「Game Setting」の「Game Mode」が「Standard」以外のモードに設定されている場合、以下の項目：
「Eco調整」、「HDRモード」、「色空間」は調整できません。
- 6). 入力信号の解像度がネイティブ解像度の場合、「Image Ratio」は無効になります。

設定



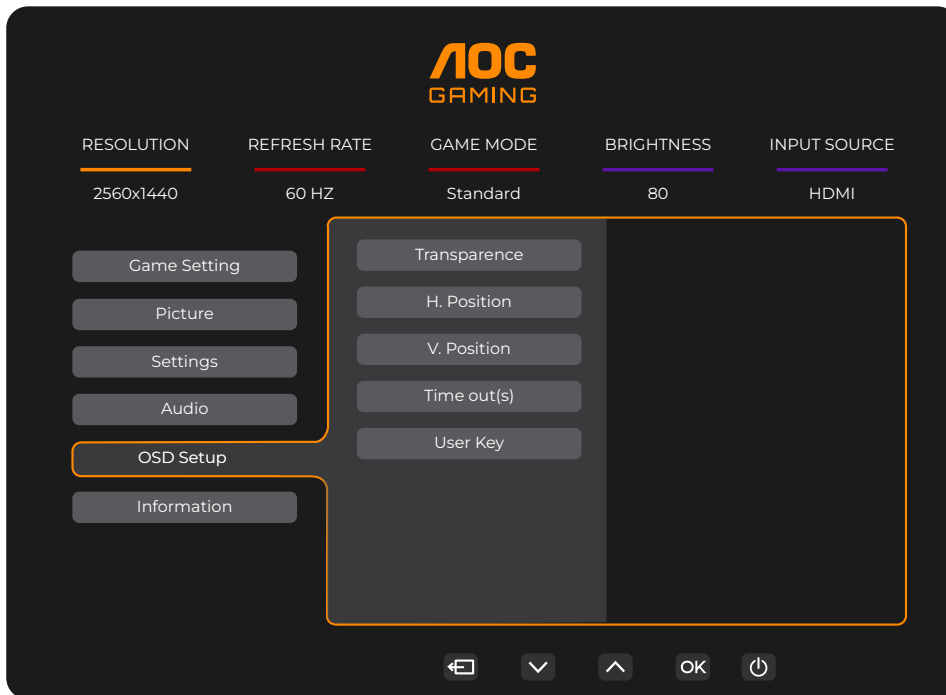
言語		OSD 表示言語を選択します。
入力切替	Auto / HDMI / DP	入力信号源を選択します。
休憩リマインダー	オフ / オン	1 時間以上連続して作業した場合に、休憩を促す通知を表示します。
オフタイマー（時間）	0 ～ 24 時間	DC 電源のオフ時刻を設定します。
DDC/CI	No / Yes	DDC/CI サポートのオン / オフを切り替えます。
リセット	No / Yes	メニューを初期設定に戻す

オーディオ



音量	0-100	音量を調整する
ミュート	オフ / オン	音声をミュートにする

OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整する
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整する
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整する
タイムアウト (秒)	5-120	OSD の表示時間を調整する
ユーザーキー	ゲームモード / フレームカウン ター	ユーザー設定「V」キーショートカットメニュー



LED インジケータ

状態	LED の色
フルパワーモード	白
アクティブオフモード	オレンジ

トラブルシューティング

問題と質問	対処方法
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON になっていること、および電源コードがアース付き電源コンセントとモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されない	● 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続と電源供給を確認してください。 ● 映像ケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブルで接続している場合) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブルで接続している場合) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 * HDMI/DisplayPort 入力は、すべてのモデルで対応しているわけではありません。 ● 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動して初期画面（ログイン画面）が表示されるか確認してください。 初期画面（ログイン画面）が表示される場合は、適切なモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適な解像度の設定を参照) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたはご購入店にお問い合わせください。 ● 画面に「Input Not Supported」と表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターで正常に処理できる最大解像度および周波数を超えている場合に表示されます。 モニターで正常に処理できる最大解像度および周波数の範囲内で調整してください。 ● AOC モニタードライバーがインストールされていることを確認してください。
映像がぼやけている、またはゴースト・シャドウ現象が発生する	コントラストと明るさを調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターは背面のビデオカード出力コネクタに直接接続することをお勧めします。
映像の揺れ、ちらつき、または波模様が現れる	電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器は、できるだけモニターから遠ざけてください。 ご使用の解像度において、モニターが対応する最大のリフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードのまま復帰しない	コンピューターの電源スイッチが ON になっていることを確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットに確実に装着されていることを確認してください。 モニターの映像ケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターの映像ケーブルを確認し、ピンが曲がっていないことを確かめてください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK LED の点灯・消灯を確認して、コンピューターが正常に動作しているかを確かめてください。
原色（赤、緑、青）のいずれかが欠けている	モニターの映像ケーブルを点検し、ピンに損傷がないことを確認してください。 モニターの映像ケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。
画面の映像が中央に表示されていない、またはサイズが正しくない	水平位置および垂直位置を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
映像に色異常がある（白が白く見えない）	RGB を調整するか、任意の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直方向の乱れが生じる	Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用して、CLOCK および FOCUS を調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
法規およびサービス	www.aoc.com の「Regulation & Service Information」をご参照ください（お住まいの国向けモデルを検索し、サポートページにて法規およびサービス情報をご確認ください）。

仕様

一般仕様

パネル	型名	CQ27G42FE	
	駆動方式	TFT カラー液晶	
	表示可能映像サイズ	対角線サイズ 68.5cm	
	ピクセルピッチ	0.2331mm(H) x 0.2331mm(V)	
	映像入力	HDMI インターフェース & DisplayPort インターフェース	
	表示色数	1,670 万色	
その他	水平走査周波数範囲	30k-230kHz (HDMI) 30k~255kHz (DisplayPort)	
	水平走査サイズ (最大)	596.736mm	
	垂直走査周波数範囲	48~144Hz (HDMI) 48~170Hz (DisplayPort)	
	垂直走査サイズ (最大)	335.664mm	
	推奨プリセット解像度	2560X1440@60Hz	
	最大解像度	2560x1440@144Hz (HDMI) 2560x1440@170Hz ^[1] (DisplayPort)	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V~ 50/60Hz 1.5A	
	消費電力	標準時 (デフォルトの輝度およびコントラスト)	25W
		最大時 (輝度 =100、コントラスト =100)	≤ 40W
		スタンバイモード	≤ 0.3W
	放熱量	通常動作時	88.74 BTU/hr (標準値)
		スリープ (スタンバイモード)	<1.02 BTU/hr
		オフモード	<1.02 BTU/hr
		オフモード (AC スイッチ)	0 BTU/hr
物理仕様	コネクタタイプ	HDMI/DisplayPort/ ヘッドホン	
	信号ケーブルタイプ	取り外し可能	
	内蔵スピーカー	2Wx2	
環境条件	温度	動作時	0° C ~ 40° C
		非動作時	-25° C ~ 55° C
	湿度	動作時	10% ~ 85% (結露なきこと)
		非動作時	5% ~ 93% (結露なきこと)
	高度	動作時	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)
		非動作時	0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)

[1]：解像度が 2560x1440@165Hz または 2560x1440@170Hz の場合、オーバークロックが可能です。オーバークロック中に表示異常が発生した場合は、リフレッシュレートを 144Hz に調整してください。

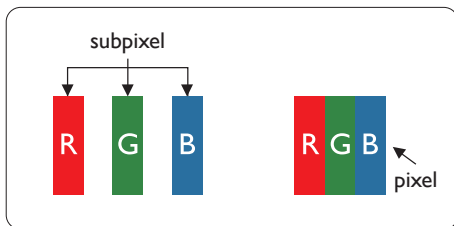


AOC モニターパネル画素欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品をお届けできるよう努めています。業界屈指の先進的な製造工程を採用し、厳格な品質管理を実施しています。しかしながら、モニターに使用されるパネルにおいて、画素またはサブピクセルの欠陥が生じる場合があります。

すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、AOC は許容数を超える欠陥があるモニターについて、保証規定に基づき修理または交換を行います。本通知では、画素欠陥の種類と、それぞれの許容レベルについて説明しています。保証に基づく修理または交換の対象となるには、モニターパネルの画素欠陥数がこの許容レベルを超えている必要があります。例えば、モニターのサブピクセルにおける欠陥の許容割合は 0.0004% 以下です。

さらに、AOC は他の欠陥よりも目立ちやすい特定のタイプや組み合わせの画素欠陥に対し、より厳格な品質基準を設けています。本ポリシーは全世界で適用されます。



ピクセルとサブピクセル

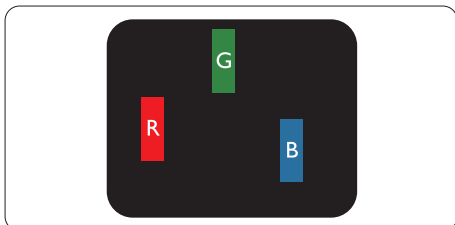
ピクセル（画素）は、赤、緑、青の三原色からなる 3 つのサブピクセルで構成されています。多数のピクセルが集まることで映像が形成されます。1 つのピクセルに含まれるすべてのサブピクセルが点灯すると、3 色のサブピクセルが合わさって 1 つの白いピクセルとして表示されます。すべてのサブピクセルが消灯している場合は、1 つの黒いピクセルとして表示されます。点灯と消灯のその他の組み合わせでは、別の色の単一ピクセルとして表示されます。

画素欠陥の種類

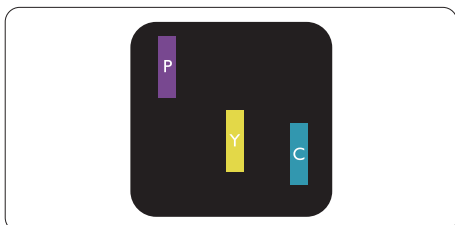
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、画面上にさまざまな形で現れます。画素欠陥には 2 つの分類があり、それぞれの分類内に複数のサブピクセル欠陥のタイプが存在します。

輝点欠陥

輝点欠陥は、常に点灯または「オン」の状態になっているピクセルやサブピクセルとして現れます。すなわち、輝点とは、モニターが暗いパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルのことを指します。輝点欠陥には以下の種類があります。

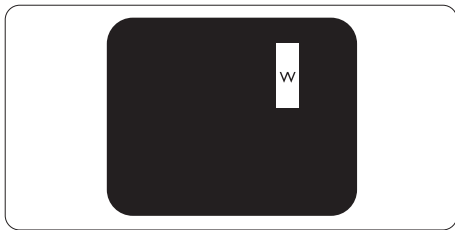


赤、緑、または青のサブピクセル 1 個が点灯している状態。



隣接する 2 個のサブピクセルが点灯している状態：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン（水色）



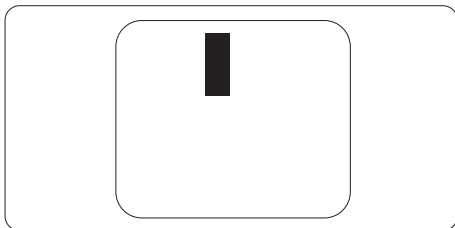
隣接する 3 個のサブピクセルが点灯している状態（白ピクセル 1 個）。

注記

赤または青の輝点は隣接するドットよりも 50% 以上明るく、緑の輝点は隣接するドットよりも 30% 明るい必要があります。

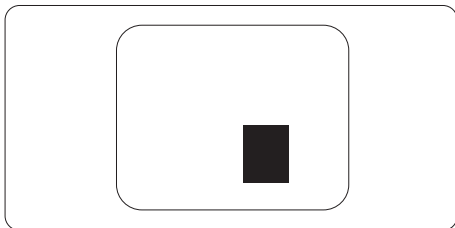
黒点欠陥

黒点欠陥は、常に暗いか「オフ」の状態にあるピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、黒点とは、モニターが明るいパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルのことです。黒点欠陥の種類は以下のとおりです。



画素欠陥の近接性

同種の画素およびサブピクセル欠陥が互いに近接している場合、より目立つ可能性があるため、AOC は画素欠陥の近接性に関する許容範囲も規定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間内に画素欠陥を理由として修理または交換の対象となるには、AOC 製モニターのパネルにおいて、Web マニュアルに記載された許容範囲を超える画素またはサブピクセル欠陥が存在する必要があります。

輝点欠陥	許容範囲
点灯サブピクセル 1 個	2
隣接する点灯サブピクセル 2 個	1
隣接する点灯サブピクセル 3 個（白画素 1 個）	0
2 つの輝点欠陥間の距離 *	≥ 15mm
輝点欠陥の総数（全種類合計）	2
黒点欠陥	許容範囲
暗サブピクセル 1 個	5 個以下
隣接する暗サブピクセル 2 個	2 個以下
隣接する暗サブピクセル 3 個	≤ 0
2 つの黒点欠陥間の距離 *	≥ 15mm
黒点欠陥の総数（全種類合計）	5 個以下
ドット欠陥の総数	許容レベル
全種類の輝点または黒点欠陥の合計	5 個以下

注記

*: 隣接する 2 つ以下のサブピクセル欠陥 = 1 つのドット欠陥。

プリセット表示モード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (KHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
	640x480@100Hz	50.313	99.826
	640x480@120Hz	60.938	119.72
SVGA	800x600@56Hz	35.16	56.25
	800x600@60Hz	37.88	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75
	800x600@100Hz	62.76	99.778
	800x600@120Hz	76.302	119.972
XGA	1024x768@60Hz	48.36	60
	1024x768@70Hz	56.476	70.07
	1024x768@100Hz	80.448	99.811
	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
	1280x720@60Hz	44.772	59.855
フル HD	1920x1080@50Hz	28.125	50
	1920x1080@60Hz	67.5	60
	1920x1080@120Hz	135	120
QHD	2560x1440@60Hz	88.86	60
	2560x1440@100Hz	151	100
	2560x1440@120Hz	183	120
	2560x1440@144Hz	214.563	144
QHD (DisplayPort) (オーバー クロック)	2560x1440@165Hz	247.665	165
	2560x1440@170Hz	253.301	170
IBM モード			
DOS	720x400@70Hz	31.469	70
Mac モード			
VGA	640x480@67Hz	35	67
SVGA	832x624@75Hz	49.725	75
XGA	1024x768@75Hz	60.241	75

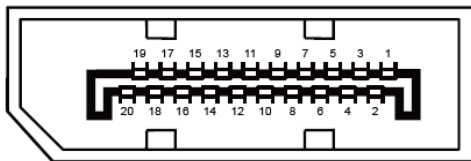
注記：VESA 規格により、異なるオペレーティングシステムやグラフィックスカードのリフレッシュレート（フィールド周波数）の算出において、± 1Hz の誤差が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品仕様をご参照ください。

ピン割り当て



19 ピン カラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS Data 2+	9.	TMDS Data 0-	17.	DDC/CEC Ground
2.	TMDS Data 2 Shield	10.	TMDS Clock +	18.	+5V Power
3.	TMDS Data 2-	11.	TMDS Clock Shield	19.	Hot Plug Detect
4.	TMDS Data 1+	12.	TMDS Clock-		
5.	TMDS Data 1Shield	13.	CEC		
6.	TMDS Data 1-	14.	予備（デバイス上は N.C.）		
7.	TMDS Data 0+	15.	SCL		
8.	TMDS Data 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	Hot Plug Detect
9	ML_Lane 1 (p)	19	DP_PWR を返す
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

Plug & Play DDC2B 機能

本モニターは、VESA DDC 規格に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知でき、使用する DDC のレベルに応じて、表示性能に関する追加情報を伝達できます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。

